

各 位

上場会社名 株式会社 ヤマウ
 代表者 代表取締役社長 権藤 勇夫
 (コード番号 5284)
 問合せ先責任者 専務取締役 管理本部長 中村 健一郎
 (TEL 092-872-3301)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,510	△285	△340	△343	△79.04
今回発表予想(B)	5,265	△153	△147	△151	△33.70
増減額(B-A)	755	132	193	192	
増減率(%)	16.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	5,577	△95	△111	△71	△15.90

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,723	△261	△286	△292	△67.68
今回発表予想(B)	4,527	△128	△118	△131	△29.18
増減額(B-A)	804	133	168	161	
増減率(%)	21.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	4,535	△63	△73	△37	△8.43

修正の理由

当第2四半期連結累計期間につきましては、建設市場縮減による需要減の厳しい受注環境の中、第1四半期の売上高が予想を上回り堅調に推移したことに加え、営業強化による受注確保に努めた結果、前回予想に比べ連結で7億55百万円、個別で8億4百万円ほど増加する見込みであります。

また、利益面につきましては、売上高の増加によるもののほか、資材価格が安定して推移したことやコスト削減に努めた結果、営業損失、経常損失及び四半期純損失ともに損失額を大幅に圧縮できる見込みとなりました。

なお、通期の業績見通しにつきましては、現時点において連結・個別ともに前回公表の業績予想に変更はありません。

(注)上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上